



『自治体×AI』による先進的な地域運営を推進する 新たな可能性を探る実証実験を開始しました

町田市と株式会社アジラ(代表取締役 CEO 尾上 剛 町田市中町 1-4-2 町田新産業創造センター3 階)は、10月1日に覚書を締結し、町田ターミナルプラザ(町田市原町田 3-1-4)で町田市トライアル発注認定を受けた「AI Security asilla」及び「asilla BIZ」による安全対策の強化及び人流解析の実証実験を開始しました。

■ 期間:2025年10月1日から2026年9月30日(1年間)

■ 実証実験の目的

- 1 施設内で発生した犯罪・事故などを即時発見し、迅速な対応につなげるなど誰もが安全・安心に暮らせる環境を構築する。(危険行為、迷子捜索、不審行動の予兆検知など)
- 2 施設の人の流れを「見える化」し、効率的な施設運営や今後のまちづくりに活用する。 (市営原町田一丁目駐車場閉鎖前後の人流分析、市民広場の利用実態の可視化など)

■ 実証実験の内容

- 1 町田ターミナルプラザ2階に設置されている防犯カメラ8基にアジラのシステムを搭載する。
- 2 事故の発生を行動検知により発見しアラーム等で知らせることで、施設の安全度の向上や警備員の負担軽減が図れるか確認する。
- 3 市民広場や飲食店舗街の利用実態を把握する。また、市営原町田一丁目駐車場の閉鎖 前後の人流解析を行い、今後見込まれる再開発事業の基礎データを収集する。
- 4 本製品を活用し、効果を実証することで販路拡大等の起業・創業支援を図る。 ※本実証実験は、東急株式会社、株式会社ザイマックスの協力を得て実施。

■ 実証実験の役割分担

町田市	・施設利用に関する調整を行う
	・メディアに対する情報発信を行う
(株)アジラ	・無償でシステムを設置し、人流解析結果を毎月提出する
	・メディアに対する情報発信を行う
東急(株)	・場の提供等実証実験に協力する
	・施設の統括管理を行う
(株)ザイマックス	・施設の現場管理を行う

■ 実証実験の効果

人流解析	①1970 年代再開発の検証
(人の流れを可視化)	②市営原町田一丁目駐車場閉鎖前後の人流分析
安全安心な施設運営	①行動検知による事故等の早期発見
	②危険行為、迷子捜索、不審行動の予兆検知等
市民広場の利用実態	①土日平日・イベント利用時の状況調査
可視化	②購買行動分析によるマーケティング
施設イメージの向上	①AI を活用した安全安心な体制の強化による、お客様の安心
	感の向上
	②AI を活用した警備業務のサポートによる、警備員の負担感
	の軽減

■ 協力企業からのコメント

東急株式会社 フューチャー・デザイン・ラボ 統括部長 山本 英一郎氏

2024 年 3 月に当社は株式会社アジラと資本業務提携を締結しており、鉄道領域および施設管理領域の二つの領域で協業を進めています。

2025年9月には新たに渋谷エリアの大規模複合物件にて、当社グループの警備会社である東急セキュリティ株式会社と共に警備業務の高度化を目指し、実証実験を開始しております。

この度、当社が建物全体の管理者として関与する町田ターミナルプラザにて「AI Security asilla」および「asilla BIZ」が実証導入されること、嬉しく思っております。 警備の高度化や人流解析に伴う施設管理の効率化でより良い顧客体験を提供できるように努めます。

株式会社ザイマックス PPP 事業推進部 担当執行役員 原田 徹哉氏

この度、本実証実験が町田ターミナルプラザで実施されるにあたり、ビルメンテナンス会社であるザイマックスも、本取り組みに積極的に協力してまいります。

本施設に導入される「AI Security asilla」および「asilla BIZ」により、事件や事故の早期発見・未然防止といった安全性の向上はもちろん、「AI を活用した先進的な地域運営」の先駆けとして、街全体の安全性向上に大きく寄与するものと期待しております。

ザイマックスとしても、本実証実験を通じて得られる知見を活かしながら、町田ターミナルプラザをご利用になる市民の皆様の、更なる「安全・安心」の確保と快適な環境づくりに貢献してまいります。

■ 導入システムについて

1 「AI Security asilla」について【2024年度町田市トライアル発注認定商品】

既存の防犯カメラ映像を AI が解析し、異常行動(暴力、転倒、侵入など)や、注意行動 (徘徊、混雑、体調不良など)をリアルタイムで検知するシステムです。24時間365日、 AI が映像を監視することで、映像をモニタリングする警備員の業務を軽減し、見逃しや見 落としを無くし、より迅速かつ正確な対応を可能にします。



2 「asilla BIZ」について【2025 年度町田市トライアル発注認定商品】

既存の防犯カメラ映像をそのまま活用し、施設内の人数カウントや混雑状況、属性情報 などの人流データをリアルタイムで可視化する人流解析プラットフォームです。施設の人 の流れを「見える化」し、効率的な施設運営や顧客体験向上に貢献します。



■ 町田ターミナルプラザについて

町田ターミナルプラザは、町田市施行の再開発事業と横浜線の複線化に併せた旧原町田駅移転に伴う周辺の斜陽化防止及び回遊性増大のため、町田市と東急電鉄株式会社(現・東急株式会社)が共同で1983年10月に建設しました。

名称		町田ターミナルプラザ
所在		町田市原町田3丁目1番4号
供用開始年		1983年
構造		鉄筋鉄骨造地下 2 階地上 8 階
建物 所有 者	町田市	ターミナル棟 1 階:バスターミナル(路線バス、長距離路線バス等)
		ターミナル棟 2 階:飲食店舗、市民広場、駐輪場等
	東急(株)	ターミナル棟 3~6 階:自動車駐車場
		商業棟:ミーナ町田



